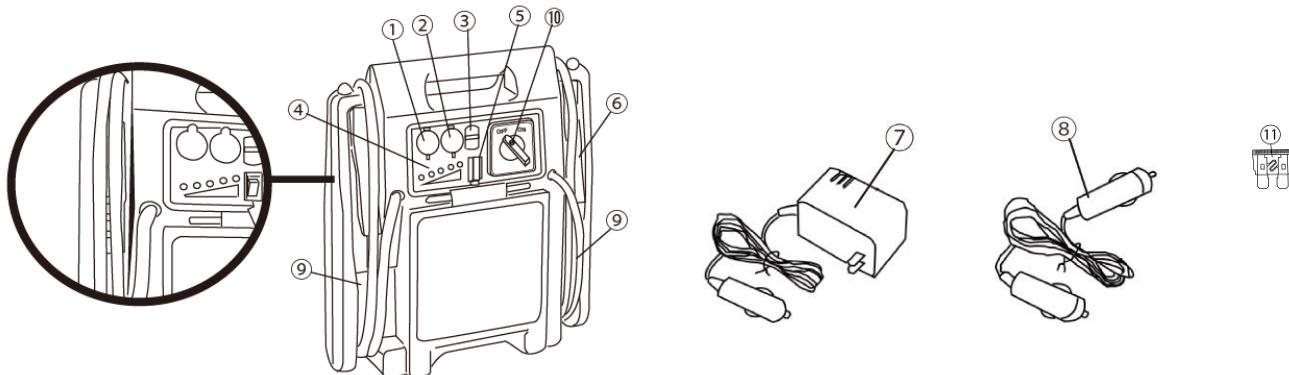


**取扱説明書**  
**パワー・ステーション DC 12V 非防水**  
**品番：#3323420000 型式：HW12SC**

## 1. 各部名称



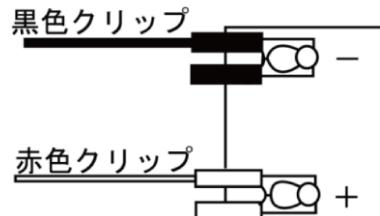
① ソケット	⑤ テストスイッチ	⑨ クリップホルダー
② ソケット	⑥ クリップ	⑩ 切替スイッチ
③ 10Aヒューズ	⑦ AC100V充電アダプター	⑪ 予備10Aヒューズ
④ 電源容量表示ランプ	⑧ DC用充電アダプター	

## 2. 充電方法

- ①バッテリーの状態によりますが、5～13時間で100%満充電になります。**連続24時間以上の充電は絶対にしないで下さい。**
- ②13時間以上充電しても満充電にならない場合は、バッテリーの消耗が考えられます。
- ③必ず使用後、及び未使用でも、3ヶ月毎に充電して下さい。
- ④AC電源で充電をする場合は、付属のAC100V充電アダプターを家庭用コンセントと本機ソケットに差し込んで下さい。
- ⑤DC電源で充電をする場合は、乗用車(DC12V車)のエンジンを始動させて、付属のDC用充電アダプターを使用して、アクセサリーソケットと本機のソケットに接続して下さい。DC24Vバッテリーの車では充電出来ません。
- ⑥充電アダプターをソケットから抜いてテストスイッチを押して100%の電源容量表示ランプが点灯したら満充電です。
- ⑦10Aヒューズが溶断した場合は、同等ヒューズと交換して下さい。10A以外のヒューズは取り付けしないで下さい。
- △AC100V充電アダプターを本機の充電以外に使用しないで下さい。

## 3. 使用方法

- ①車のイグニッションキーをOFFにして下さい。
- ②目を保護する安全眼鏡を掛けて、身に付けている貴金属を取り外して下さい。
- ③切替スイッチがOFFの位置にある事を確認して下さい。
- ④赤色(+)クリップをバッテリーの陽極(+)端子に、黒色(-)クリップをエンジンロック等のアースが取れる場所に確実に接続して下さい。この時、**クリップ(コード)がベルトやファンに接触しない様に注意して取り付けて下さい。**
- ⑤確実にクリップがバッテリーに接続されている事を確認し、切替スイッチをONの位置まで回して下さい。
- ⑥イグニッションキーを回してエンジンを始動させて下さい。もし、エンジンが始動しない時は、クリップをバッテリーに接続したまま、約3分後に再始動を試みて下さい。尚、セルを6秒間以上、始動させないで下さい。
- ⑦エンジン始動後、切替スイッチをOFFの位置まで回してから、先ず黒色クリップから外し、その後、赤色クリップを外して、**両方のクリップを必ずクリップホルダーに挟み込んで固定してから保管して下さい。**
- ⑧使用毎に本機を必ず充電して、100%のLEDランプを点灯させて下さい。
- ⑨DC12V(10A以下)電源の電化製品を使用する場合は、アクセサリーソケット(出力)に電化製品の電源プラグを差し込み、使用して下さい。



## 4. 注意事項

- △危険事項** (この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。)
- ①エンジン始動時にクリップは決して取り外さないで下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
  - ②塩害、塵埃、可燃性ガス、可燃性物質、火の気の無い、風通しの良い場所で使用して下さい。火災の原因になります。
  - ③本機の充電池の液が漏れて身体、目に付着した場合、直ちに洗い流して、医師の診察を受けて下さい。
  - ④赤色クリップと黒色クリップを接続(接触)させたり、本体や充電コード、クリップに他の金属類を差し込んだり、接続しないで下さい。又、導電性のある場所に、クリップを置かないで下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
  - ⑤本機のバッテリーを、充電しながら、車輛のバッテリーにクリップを接続してエンジン始動作業をしないで下さい。
  - ⑥車輛に積載して移動する場合は、周囲に導電性、ショートする物が無い、安定した場所に立てて固定して下さい。
  - ⑦本機に破損箇所がある場合は、直ちに使用を中止して下さい。事故に繋がる恐れがあります。
  - ⑧本機は、乗用車(DC12V車)鉛バッテリー専用のエンジン始動補助機です。充電は出来ません。尚、全ての乗用車(DC12V車)のエンジンの始動を保証する物ではありません。
  - ⑨凍結したバッテリーには、使用しないで下さい。
  - ⑩本機は防水仕様ではないので、水を掛けないで下さい。又、雨天時、水が掛かる環境では使用せず、屋内で保管して下さい。
  - ⑪本機に重い物を載せたり、落なし易い場所での使用は不可です。
  - ⑫切替スイッチがONの位置で、赤色クリップと黒色クリップを接続させたり、接触させないで下さい。スパーク、爆発、火災の原因になります。
  - ⑬本商品を使用及び取り付ける機器(乗用車、トラック、各種電源等)の取扱説明書も合わせてご確認の上、使用して下さい。

